

葉山町

上杉たかし

未来をつくるのは子どもたち。
子どもたちを支えるしくみを。

はじめまして！



うえすぎたかし

1964年 横浜市生まれ。逗子開成高卒。妻と小学生の息子、保護猫チャロと長柄在住。
横浜市交通局に約30年間勤務後、披露山庭園住宅団地管理組合法人在勤。現在、管理総括専務。
葉山町スポーツ推進委員。子育て支援センターボランティア。ヘルパー2級資格保持。
民主主義の理念に基づき、住民自治による町づくりを実現するために必要な政治活動を行うことを目的とする
「エバーグリーンチャレンジ葉山」主宰。船釣りとお神輿が大好き。
《座右の銘》七転八起 《好きな言葉》「あなたはあなたであればいい」マザー・テレサ

 エバーグリーンチャレンジ葉山 葉山町長柄887-1-401
TEL&FAX: 046-874-6708 uesugi-takashi@kind.ocn.ne.jp
www.evergreen-challenge.com



1年間で60万人以上人口が減り続ける日本

厚生労働省が発表した2021年(令和3年)の人口動態統計^{※1}(確定数)に拠りますと
出生数は調査開始以来最少の81万1622人。いっぽう、死亡数は143万9856人。
出生数と死亡数の差である自然増減数は62万8234人減でした。
加速する少子高齢化を改善しない限り、日本は世界地図から消えてしまいます。

住民税非課税世帯が4分の1を占める葉山町

少子化・人口減少を何とか食い止めたい政府に対し、葉山町が取り組むべき問題。
それは貧困問題であると私は確信しています。富裕層が比較的多いと云われる葉山町ですが
生活困窮者世帯の指標ともなる住民税非課税世帯の割合は全国平均の23%^{※2}を上回る25%^{※3}。
特に子育て世帯で経済的に困っている方が多いと聞き胸を痛めています。

未来をつくる子どもたちを支援するしくみ

子どもたちを支えるしくみをつくるために、非効率な行政運営を見直すこと。

特に、議会運営の効率化を県内他の自治体並みにすすめることで財源をつくり出し
必要な 이슈に予算を充てるように町政を変える。まずこれを私にやらせてください。
そして継続的な財源確保策として「もっと観光で稼ぐ町を目指す」こと。
葉山町の豊かな観光資源・人的資源を最大限に活用できる様に
規制緩和や行政手続きの簡略化をする。これを私にやらせてください。

葉山町から
「生きづらさ」を取り除く。
上杉たかしにやらせてください。

※1：人口動態調査は、日本の人口動態事象を把握し、人口および厚生労働行政施策の基礎資料を得ることを目的に毎年集計しているもの。市区町村長が出生・死亡・婚姻・離婚・死産の届書に基づいて人口動態調査票を作成し、厚生労働省が集計している。調査期間は2021年1月1日～12月31日。
※2：厚生労働省「2021年国民生活基礎調査」をもとに計算。全世帯から住民税課税世帯の数を引いて住民税非課税世帯の数を求めた。 ※3：令和4年度葉山町一般会計補正予算(第4号)より求めた。

